

令和3年10月4日

生物資源学研究科受験生の皆様
関係各位

三重大学

大学院生物資源学研究科長 奥村 克純

令和4年度大学院生物資源学研究科博士前期課程の
一般選抜における不適切な出題について（お詫び）

令和3年8月24日（火）に実施しました生物資源学研究科博士前期課程の一般選抜（生物圏生命科学専攻）において不適切な出題があることが判明しました。

受験生の皆様、ご家族をはじめ関係者の皆様にご迷惑をおかけしましたこととお詫び申し上げますとともに、今後このようなことがないよう、再発防止に努めてまいります。

記

1. 対象入試の概要

- (1) 対象入試区分：令和4年度一般選抜
- (2) 対象実施日：令和3年8月24日（火）
- (3) 合格発表日：令和3年9月10日（金）10時頃
- (4) 対象となる専攻：生物圏生命科学専攻
- (5) 試験教科：専門科目：創薬化学，生理活性化学（2分野共通問題）
- (6) 対象科目受験者数：4名（募集人員39名）

2. 内容

提示したデータに不備があり，正答が導き出せない。

誤： $\delta 1.27$ (2H, t, $J = 7.6$ Hz)

正： $\delta 1.27$ (3H, t, $J = 7.6$ Hz)

問題：別紙のとおり

3. 経緯

面接時に，受験生の一人から専門科目の筆記試験の問題について指摘を受け，関係教員において検討した結果，不適切な問題であることが確認されました。

4. 対応

当該設問（20点）については，受験者全員を正解として取扱います。

5. 再発防止策

出題委員が作成した問題をチェックする点検委員の職務の範囲を明確にするとともに，点検委員用のマニュアルを新たに作成し，確認事項等を明確にすることで出題ミスを未然に防ぐためのチェック体制を強化します。

【本件に関する連絡先】

三重大学生物資源学研究科チーム

電話 059-231-9631

（平日 8:30～17:15）

令和3年10月・令和4年4月入学（第1次）

三重大学大学院生物資源学研究科（博士前期課程）入学試験問題用紙

【一般選抜】

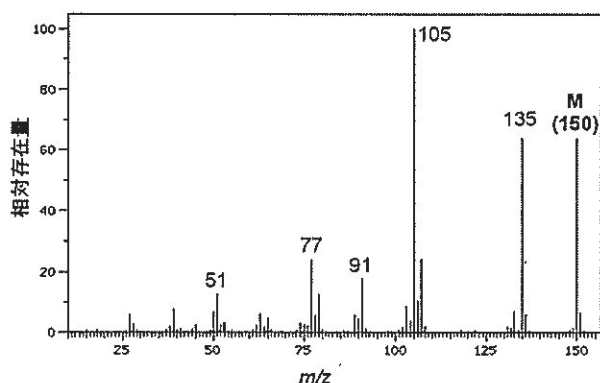
試験科目：専門科目

教育研究分野：創薬化学（その1/5）

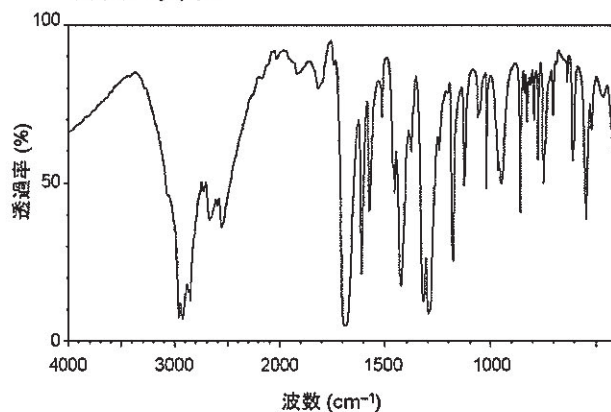
受験番号

問1. 以下のスペクトルを与える化合物の構造式と、構造決定に至った経緯を説明しなさい。原子の質量は次の値とする； $^1\text{H}=1$, $^{12}\text{C}=12$, $^{14}\text{N}=14$, $^{16}\text{O}=16$, $^{32}\text{S}=32$, $^{35}\text{Cl}=35$, $^{37}\text{Cl}=37$, $^{79}\text{Br}=79$, $^{81}\text{Br}=81$ 。

MS スペクトル(イオン化法:EI)



IR スペクトル



^1H NMR スペクトル

(90 MHz for ^1H , 化学シフトは, TMS を 0 ppmとした)

[^1H NMRのピークデータ]

δ 12.06 (1H, br. s)
 8.04 (2H, d, $J=8.4$ Hz)
 7.29 (2H, d, $J=8.4$ Hz)
 2.71 (2H, q, $J=7.6$ Hz)
 1.27 (2H, t, $J=7.6$ Hz)

